



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	3,128	△3.5	△1	—	6	△95.4	13	△87.7
2018年3月期第1四半期	3,243	△1.4	152	△22.4	153	△25.2	106	△21.5

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 16百万円(△87.3%) 2018年3月期第1四半期 131百万円(5.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	1.81	—
2018年3月期第1四半期	14.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	33,124	17,695	53.4
2018年3月期	30,659	17,945	58.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 17,695百万円 2018年3月期 17,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△33.4	600	△62.5	600	△62.4	400	△63.1	55.41
通期	24,000	10.0	3,500	10.5	3,500	10.3	2,200	0.7	304.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 東海道リート・マネジ、除外 1社(社名)
 メント株式会社

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	8,030,248株	2018年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	815,071株	2018年3月期	815,071株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	7,215,177株	2018年3月期1Q	7,221,142株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は安定的に推移し、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、急速な原油高や米国の利上げに加え米中貿易摩擦による世界経済の不確実性を高めるリスクが増大し、先行き不透明な状況が継続いたしました。

当社グループが属する不動産業界では、住宅取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資も安定した状況で推移しました。このような環境下において、当社グループの不動産事業分野では、在庫分譲マンションの早期完売や分譲宅地などの販売に着手し、購入側のメリットを企画提案する企業誘致を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、大都市圏を中心とした再開発事業など大規模建築部材や継続出荷の見込める建築部材の受注活動を強化してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は31億28百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業損失は1百万円（前年同四半期は1億52百万円の営業利益）、経常利益は6百万円（前年同四半期は1億53百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13百万円（前年同四半期は1億6百万円の四半期純利益）となり、減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われたことに加え、広告宣伝費などの販売費を圧縮したことにより増収増益となりました。

この結果、売上高は13億21百万円（前年同四半期比137.8%増）、セグメント利益(営業利益)は1億25百万円（前年同四半期は2百万円のセグメント損失）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、分譲宅地や商工業施設用地の引渡しが遅延したことなどにより減収減益となりました。

この結果、売上高は1億37百万円（前年同四半期比87.1%減）、セグメント損失(営業損失)は36百万円（前年同四半期は1億92百万円のセグメント利益）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、工事請負売上の減少により減収減益となりました。

この結果、売上高は4億5百万円（前年同四半期比49.9%減）、セグメント利益(営業利益)は67百万円（前年同四半期比59.2%減）となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、工期遅延や納期遅延物件等の建築部材売上が実現し増収となりましたが、新規物件である継続出荷の見込める建築部材の初期費用が嵩んだことにより、セグメント損失の結果となりました。

この結果、売上高は9億33百万円（前年同四半期比54.5%増）、セグメント損失(営業損失)は1億10百万円（前年同四半期は1億15百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、缶飲料製造の売上高が増加したことにより増収増益となりました。

この結果、売上高は3億30百万円（前年同四半期比59.6%増）、セグメント利益(営業利益)は44百万円（前年同四半期比169.8%増）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は331億24百万円（前連結会計年度比8.0%増）となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金や販売用不動産が増加したため、284億49百万円（前連結会計年度比9.5%増）となりました。固定資産は繰延税金資産の増加などにより、46億75百万円（前連結会計年度比0.2%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金が増加したため、138億8百万円（前連結会計年度比22.8%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、16億20百万円（前連結会計年度比10.5%増）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は176億95百万円（前連結会計年度比1.4%減）となりました。純資産の減少の主な要因は、配当金の支払により利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は53.4%（前連結会計年度比5.1ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で、2018年4月27日公表の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,220,644	1,341,434
受取手形及び売掛金	1,481,690	1,326,917
商品及び製品	588,244	538,075
仕掛品	4,916	4,916
原材料及び貯蔵品	49,437	56,405
販売用不動産	22,085,537	24,601,183
未成工事支出金	107,535	118,490
その他	461,890	469,272
貸倒引当金	△8,000	△7,000
流動資産合計	25,991,896	28,449,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	717,102	706,061
土地	2,277,432	2,277,432
その他（純額）	328,134	316,209
有形固定資産合計	3,322,669	3,299,703
無形固定資産	98,131	94,045
投資その他の資産		
繰延税金資産	192,948	217,516
その他	1,124,235	1,134,229
貸倒引当金	△70,580	△70,396
投資その他の資産合計	1,246,603	1,281,349
固定資産合計	4,667,405	4,675,099
資産合計	30,659,301	33,124,794
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	845,910	431,652
短期借入金	7,362,844	11,105,509
1年内返済予定の長期借入金	976,894	981,644
未払法人税等	606,245	19,482
賞与引当金	58,523	29,680
役員賞与引当金	120,000	—
その他	1,277,025	1,240,818
流動負債合計	11,247,444	13,808,787
固定負債		
長期借入金	610,574	792,538
その他	855,558	827,559
固定負債合計	1,466,132	1,620,097
負債合計	12,713,576	15,428,885

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,463,731	3,463,731
利益剰余金	14,750,118	14,496,703
自己株式	△487,279	△487,279
株主資本合計	17,826,570	17,573,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,197	122,758
繰延ヘッジ損益	△42	△4
その他の包括利益累計額合計	119,154	122,754
純資産合計	17,945,725	17,695,909
負債純資産合計	30,659,301	33,124,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	3,243,409	3,128,911
売上原価	2,606,307	2,618,763
売上総利益	637,102	510,148
販売費及び一般管理費	484,760	511,709
営業利益	152,342	△1,560
営業外収益		
受取利息	43	38
受取配当金	3,958	3,899
仕入割引	4,582	6,270
不動産取得税還付金	382	3,430
受取手数料	1,329	1,292
その他	8,665	7,991
営業外収益合計	18,962	22,923
営業外費用		
支払利息	18,036	14,250
その他	108	113
営業外費用合計	18,145	14,363
経常利益	153,158	6,998
特別損失		
固定資産除却損	0	673
特別損失合計	0	673
税金等調整前四半期純利益	153,158	6,325
法人税、住民税及び事業税	4,405	19,718
法人税等調整額	42,532	△26,429
法人税等合計	46,937	△6,711
四半期純利益	106,221	13,036
非支配株主に帰属する四半期純利益	104	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,116	13,036

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	106,221	13,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,799	3,561
繰延ヘッジ損益	191	38
その他の包括利益合計	24,990	3,599
四半期包括利益	131,212	16,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,107	16,636
非支配株主に係る四半期包括利益	104	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	555,887	1,065,293	810,850	604,560	3,036,592	206,817	3,243,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	631	2,800	3,431	46,268	49,700
計	555,887	1,065,293	811,481	607,361	3,040,024	253,085	3,293,109
セグメント利益又は損失(△)	△2,739	192,883	164,472	△115,449	239,166	16,417	255,583

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	239,166
「その他」の区分の利益	16,417
セグメント間取引消去	△185
全社費用(注)	△103,056
四半期連結損益計算書の営業利益	152,342

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,321,831	137,049	405,995	933,992	2,798,868	330,043	3,128,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,518	133,894	135,412	26,684	162,097
計	1,321,831	137,049	407,513	1,067,886	2,934,280	356,728	3,291,009
セグメント利益又は損失（△）	125,993	△36,673	67,032	△110,855	45,496	44,298	89,794

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	45,496
「その他」の区分の利益	44,298
セグメント間取引消去	14,936
全社費用（注）	△106,291
四半期連結損益計算書の営業利益	△1,560

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。